機能性材料

雨宮　敏子 / AMEMIYA, Toshiko

理系女性教育開発共同機構

■専門分野　衣工学，生活機能材料
■キーワード　機能性材料，消臭，繊維，媒染染色

連絡先

研究内容

■概要（背景・目的・内容）

遷移金属の酸化触媒作用を主として利用した媒染染色布の消臭反応機構について追究している．機能性付与の担体を繊維とすることで，衣服のみならずインテリアや建築関係の材料など応用範囲の拡大に繋がり，人の快適感や健康の増進，生活の質向上に広く寄与することができる．

■応用・将来展望

実験的手法により機能性材料の反応メカニズムを追究することで，使用目的に適した材料開発への設計指針を得ることが期待できる．特に，高齢化社会における医療・介護空間の環境改善，スポーツウエアや日常着の機能向上に関して貢献したい．機能性材料を通して生活の質向上を目的とした共同研究および知見の共有ができればと考えている．

■活動実績

・科学研究費、雨宮　敏子、「においストレスのない衣住環境創造のための消臭布の開発」、2016

主要研究成果

・(日本語)、雨宮敏子・仲西正、「アンモニアとエタンチオールからなる複合臭成分の媒染染色布による除去」、Journal of Fiber Science and Technology、72 巻、1 号、40-43 頁、2016.01
・(日本語)、雨宮　敏子・仲西　正、「媒染染色した綿布と羊毛布のエタンチオール消臭速度」、繊維学会誌、70 巻、7 号、145-151 頁、2014.07